

2023 年度 CIEA セミナー I-1：基礎総合研修 開催のご案内

当研究所が創設以来培ってきた知識・技術そして経験に加えて、*In vivo* 実験医学という新しい概念を盛り込んだ教育研修プログラムを開催しています。このプログラムは、実験動物科学の基本をしっかりと学び、適正な飼育管理や動物実験が実践できる人材の養成を目的としています。実験動物の業務に初めて携わる方、または経験はあるがもう一度勉強したい方に適した内容です。下記の期間にて、毎月 1 回、計 12 回、講義および実技研修を実施します。

【基礎総合研修の開催について】

日 時：2023 年 4 月 15 日（土）～2024 年 3 月 2 日（土）

場 所：公益財団法人 実験動物中央研究所 1 階レクチャールーム

開 催：毎月 1 回（土曜日）4 時間の講義（10 回）とマウス取扱い実技講習（2 回）を 1 年間で実施し、実験動物学と動物実験を総合的に学びます。

【コースと受講費用】

コース	受講方法	受講回数	受講費用（税込み）
A コース	対面または Zoom	12 回（内対面実習 2 回、）	55,000 円
B コース	Zoom	10 回（講義のみ、実習中は休み）	33,000 円

【お申し込み方法】

2023 年度基礎総合研修を受講希望の方は、メール(edu@ciea.or.jp)にてお申込みください。なお、ご不明な点は下記の宛先までご連絡ください。

〒210-0821

神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-12

公益財団法人 実験動物中央研究所 教育・研修室

TEL：044-201-8522

e-mail：edu@ciea.or.jp

振込先：横浜銀行(0138) 川崎支店(810) 当座預金 0300076

公益財団法人実験動物中央研究所



2023 年度 基礎総合研修カリキュラム

開催予定日	講 義 内 容 (予定)
4 月 15 日(土)	<p>●総論：実験動物学概論</p> <p>I. 実験動物概論</p> <p>1. 適正な実験動物と動物実験</p> <p>II. 動物実験に関する法令</p> <p>1. 動物愛護管理法と動物実験委員会</p> <p>2. カルタヘナ法と遺伝子組換え実験安全委員会</p>
5 月 13 日(土) 6 月 10 日(土)	<p>●各論：飼育管理</p> <p>III. 飼育管理</p> <p>1. 飼育管理の基本</p> <p>1) バリア飼育施設と設備</p> <p>2. 飼育管理の実際</p> <p>1) SPF マウスの飼育管理</p> <p>2) 無菌マウスの飼育管理</p> <p>3) コモンマーモセット、他サル類の飼育管理</p> <p>4) その他の実験動物</p>
7 月 15 日(土)	<p>IV. 実験動物（マウス）の生理、繁殖</p> <p>1) 解剖と生理、発生</p> <p>2) 育種繁殖</p> <p>3) 生殖工学</p>
8 月 5 日(土) 9 月 9 日(土)* 10 月 14 日(土)*	<p>●実技：動物実験技術</p> <p>V. 動物実験基本技術</p> <p>1. 動物実験の基盤技術（講義）</p> <p>1) 動物実験の計画と実施</p> <p>2) 採取した材料（血液、糞、尿など）の解析</p> <p>2. マウスを用いた動物実験手技-1（*:実習）</p> <p>3. マウスを用いた動物実験手技-2（*:実習）</p>
11 月 11 日(土) 12 月 9 日(土)	<p>●品質管理</p> <p>VI. 品質管理とモニタリング</p> <p>1. 動物実験における品質管理のためのモニタリング</p> <p>2. 環境（気候因子）モニタリング</p> <p>3. 遺伝モニタリング</p> <p>4. 微生物モニタリング</p> <p>5. 異常動物の発見と対応</p> <p>6. 微生物汚染動物の清浄化（子宮切断術・里子法）</p>
1 月 13 日(土) 2 月 17 日(土)	<p>●実験動物と医学研究</p> <p>VII. 実験動物を用いた医学研究</p> <p>1. 疾患モデル動物</p> <p>2. 遺伝子組換え動物の基礎</p> <p>3. 遺伝子組換え動物の医学研究への利用</p> <p>1) 遺伝子組換え動物の歴史と開発</p> <p>2) 遺伝子組換えマウスの利用と効果</p> <p>3) 遺伝子組換えマーモセットの研究</p> <p>4) イメージング解析技術による病態評価</p>
3 月 2 日(土)	<p>●講演・修了式</p> <p>1. 特別講演</p> <p>2. 考課試験</p> <p>3. 修了式</p>

2023年度 CIEA セミナー I : 基礎総合研修・申込書

(希望コース：Aコース／Bコース)

6ヶ月以内に撮影した顔写真をお貼りください(白黒、カラーを問わず)。
PCでの貼り付けも可

申込日：	受付日：	整理番号：
------	------	-------

フリカナ 氏名		性別	男 女
生年月日	年 月 日	歳	
最終学歴 (学校名・学科名)			
所属	名称： 住所：〒 TEL： FAX： E-mail：		
勤務先(派遣先)	名称： 住所：〒 TEL： FAX： E-mail：		
業務経験年数	通算 年 月		
主な業務内容および応募動機			

受付	総務	承認	所長	副所長	部門長 /部長	室長	担当者

2023 年度 CIEA セミナー I : 基礎総合研修 誓約書

公益財団法人実験動物中央研究所 殿

私は、本研修会を受講するにあたりその主旨を理解し、下記の事項を遵守することを誓約いたします。

1. 実中研の施設に立ち入り、使用できるのは、生命科学領域の研究・試験または教育に携わる研究者またはそれに準じる方に限ります。
2. 反社会的勢力に属している方または不法行為を現在、過去において行った方の施設立ち入りをお断りします（反社会的勢力とは政治的、心情的に過激な言動を行っている個人または団体を指します）。
3. 研修会中は指導担当者の指示および法令規則を遵守します。
4. 当日、ヒトまたは動物に有害な感染症に罹患している方、また、その恐れがある方は実技研修会に参加できません。
5. 施設内では、担当者の誘導に従って移動していただきます。許可された場所以外には立ち入らないようにしてください。
6. 次の守秘義務事項を遵守ください。
 - ① 許可されている場合を除いて、所内のいかなる場所での写真、動画などの撮影をしないこと。
 - ② 実技研修会中にお渡しするもの以外の所内の文書、機材、動物などを持ち出さないこと。
 - ③ 実技研修会の資料の複写、ウェブサイト等への公開は禁止とします。
7. 施設内での、研修者の過失による人身事故（感染事故を含む）について、実中研は責任を負いかねますのでご了解ください。なお、実中研側の過失による事故の場合はこの限りではありません。
8. 故意または過失により、貴研究所および第三者に対し損害を与えたときは自ら責任を負います。
9. 本誓約書に記載されている注意事項に反した場合や担当者からの指示に従っていただけない場合、実技研修会を中止・中断することがあります。
10. 一度納めた受講料は理由の如何によらず返金請求いたしません。
- 11.

年 月 日

所 属 : _____

氏 名 (署名) : _____